

研究タイトル：

農林水産分野におけるIoT および AI 応用



氏名：	白石 和章 / Kazuaki Shiraiishi	E-mail：	siraisi@toba-cmt.ac.jp
職名：	准教授	学位：	博士(工学)
所属学会・協会：	IEEE, 農業情報学会		
キーワード：	AI, Deep Learning		
技術相談	IoT 関連技術相談		
提供可能技術：	AI 関連技術相談		

研究内容：

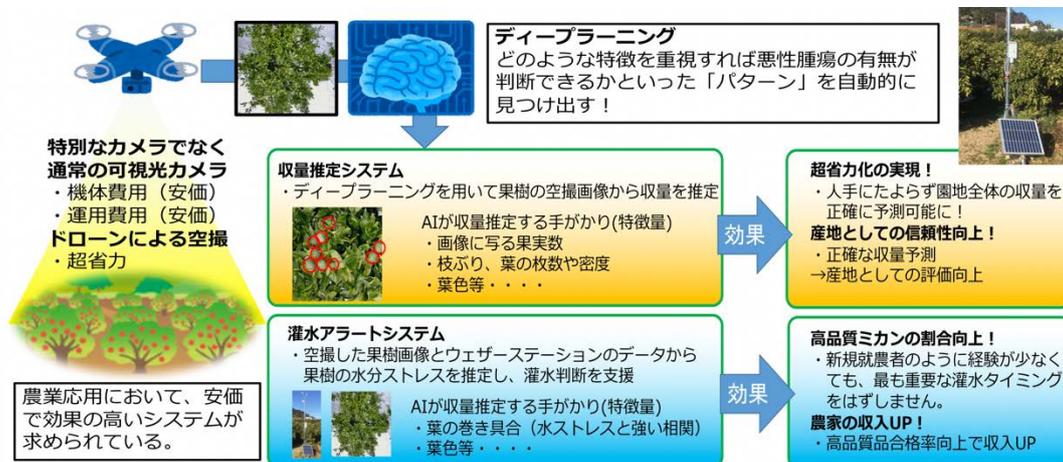
「従来技術との優位性」

・収量推定システム

安価な可視光カメラを使用するドローンによる空撮により、収穫期間近の園地を短時間で空撮し、可視光の空撮果樹画像からディープラーニングによって正確な果実収量を正確に推定する産地単位での収量予測システム
⇒(見込まれる効用)他産地における収量推定精度を上回することで、産地単位での出荷計画の正確化を実現。それによる、産地間競争力の向上を見込むことが可能である。

・水分ストレス推定システム

KOSEN ウェザーステーションから得られた環境情報(日射、雨量等)と安価な可視光カメラを使用するドローンによる可視光空撮果樹画像によりミカン果樹の水分ストレスを推定し、灌水アラートを発する栽培支援情報システム
⇒(見込まれる効用)高品質な果実栽培の安定栽培を可能として、園地単位での収入増を実現する。



・AIによる自動灌水システム

スマホを用いた遠隔操作機能、AIを用いた支援機能、KOSEN ウェザーステーションによる局地観測を実現することで、慣行比30%以上の労作時間軽減を実現する。また、地域との連携実績から、ITサービス導入課題のつまづきどころを絞込み、指導した経験を生かし、安価で本当に使える農業 ICT システムを実現する。

「予想される応用分野」

・水産分野、林業等への応用等。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	
Deep Learning 用サーバ環境	